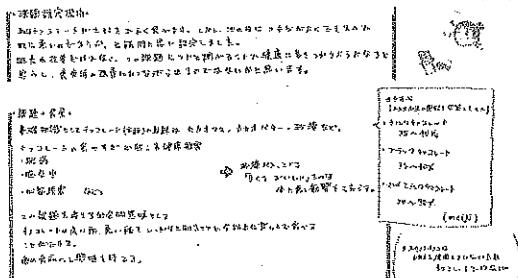


## 探究学習～2年春休み個人探究レポートから～

チョコレートの食べすぎは本当に肌に悪いのか？



楽しく生きるために  
上手な記憶との関わり方はあるのか？

### ＜課題設定の理由＞

- ・良い記憶と悪い記憶ではどちらが強く記憶の中に残るのか知りたい
- ・いい

・記憶のメカニズムを知って、人生を楽しく前向きに生きたい！

・かつての人達へ伝えたい！

### ＜課題の背景・社会的意義と土〉

ストレス社会といわれる今、10人に1人がかかるといわれるうつ病。今では100万人以上がうつ病に悩まされている。そんな状況で私たち一人一人が健康となるためには、楽しく健やかに生きていなければいけない。それらを叶えることで、うつ病になるリスクを防ぎ、



うつ病患者を救うきっかけになる。

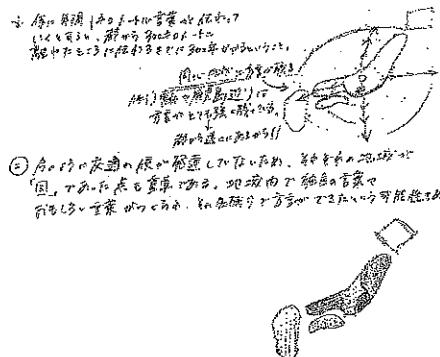


また、脳のメカニズムを知ることで、勉強の効率を上げる。

### ～言葉～

#### どうして言葉があるか？

- ① 脳から出された新しい言葉が伝えていく。脳では多くの語が発音され、それをもとに他の言葉が作られ、他の言葉が脳で理解され、他の言葉が脳で理解される。このように言葉がつながります。

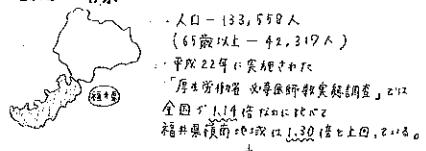


## 福井県の医療の課題

### ○課題設定理由

自分なりに医療と接している自分がどのようにつながっているか自分なりに自分がいる。

### ○課題の背景



#### 医師が不足している

- ・「福井県の人口の動向と将来見通し」によると、(3)社会増減の状況(2014年)
  - 新規入院者数 11,492人 増加に比べて新規出院者は 13,725人 と上回っている。

どのレポートも大変興味深いものばかりでした。個人の興味関心から、「課題設定」を行い、その「課題の背景」をじっくりと説明するレポート。あるいは、「仮説」のもと探究を深め、「調査」するなかで「根拠」をつかみ、「結論」としてまとめあげた力作など。自分なりに考え調べ、まとめあげたプロセスでは、きっと知的な楽しみを感じたことだろう、とレポートを読みました。

身近な問い合わせ地域社会の問題へ、さらに考えを深めることで国際的な課題 SDGs という世界的な鉱脈へとつながる今後の探究活動が楽しみです。

### ～就職情報サイト「マイナビ」の高橋誠人編集長の言葉から～

☆ 情報収集 → 自分の言葉で語れるように整理 → 「自分の視点」ができる + 自己分析が深まる

「就職活動では面接などで、インプットした情報をアウトプットすることが必ずついてまわります。なんとなくテレビ見たり、なんとなくネットサーフィンするだけではなくて、関心のある問題や身近なニュースなどを自分のことばで語れるように、整理するよい。ただ情報を集めるだけじゃなくて、調べてまとめることが重要。」そうすることで、「自分の視点」が次第にできてくる。「外に出られなくても、できることはある。特に社会全体に目を向けることをこれを機にやってほしい。コロナ問題で以前に比べニュースなどを見て情報収集の頻度は増えていると思う。さらに、国内だけでなく、世界にも目を向けることが必要。いまの時点でできることはなにか、これからの中でもどう生きていくかを考えることで、自分を深く見つめ直す力もつく。」